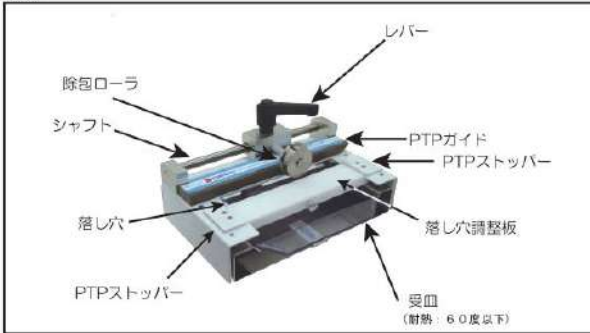


バラし錠す 取扱説明書



バラし錠す
HT-4001

《各部の名称》



DAIDO 大同化工株式会社

TEL (06) 6901-1855 (代表) FAX (06) 6901-1910

お問い合わせe-mail info@daido-kako.com

大同化工株式会社
調剤便利グッズホームページ <https://www.daido-kako.com/>

《バラし錠す仕様》

機種	バラし錠す
型番	HT-4001
対応範囲	錠剤・カプセル共用
本体	W214×D132×H137 (mm)
受皿	W120×D165×H27 (mm)
重量	1.6kg
材質	ステンレス アルミ スチール ナイロン ポリアセタール アクリル
機能方式	手動式

《注意事項》

1. バラし錠すを使用する際には、左手でPTPシートを落し穴調整板に押しさえつけ、右手でレバーを持ちPTPシート上を押し滑らせる。
2. PTPシートは、本説明書の使用方法のとおり保持して下さい。除包ローラに気を付けてPTPシートを保持して下さい。ケガや錠剤がでない原因となります。
3. 錠剤・カプセルの種類によっては、上手く取り出せない場合や破損する場合がございます。本製品はすべての錠剤・カプセルに対応できる訳ではございませんのでご了承ください。
4. 違う種類の錠剤を除包する際は、必ず受皿を取り出して前回の残りがいないかをご確認下さい。また、PTPシートのアルミ箔がはがれ、錠剤に混入する場合がございますので、除包された錠剤は必ず確認し、アルミ箔が混入した場合は取り除いてください。

＜関連商品＞

患者様にも

《トリダスPRO》

直接、分包機の錠剤マスにお薬を撒くことができます。



製品名 トリダスPRO TO-100

一包化の業務効率
を大幅にUP



対応錠剤	直径5mm ~ 10.5mm程度
対応カプセル	0号~5号

《錠剤配分用ケース》

分包機など錠剤やカプセルを投入する際にケースや瓶に容易に移し換える便利品



製品名 ステルスケースミニ HS-002



《錠剤計数配分器》

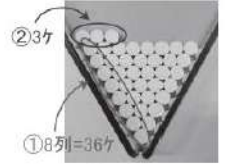
- ・目視で錠剤が数えやすい
- ・監査がしやすい

錠剤を素早く数える



製品名 数えマス KYC-100

※列の数を数えて
計数表を参照し
数えます。



①+②=39ヶ

《ご使用方法》

対応薬品

錠剤：長径5mm～10mm

カプセル：0号～4号

※錠剤・カプセルの種類によっては上手く取出せない場合や破損する場合がございます。

① 受皿をセットする

受皿をセットします。傾斜部を正面に向かって左側に差し込んで下さい。



傾斜部

② 落とし穴調整板を合わせる

PTPシートをPTPガイドに沿って差し込みます。この際、錠剤の凸面がPTPガイド壁面に当たるころまで差し込んで下さい。



PTPガイド

落とし穴調整板を薬と薬の間になるよう調整します。調整できる段階は5段階です。落とし穴調整板の左右のメモリが同じ数字になるように調整して下さい。



落とし穴調整板

薬と薬の間

【ご注意点】

落とし穴調整板が除包する薬の下にあると妨害し薬が破損する場合がございます。

③ PTPをセットする

PTPシートをPTPガイドに沿ってPTPストッパーに当たるまで差し込んで下さい。



PTPストッパー

【ご注意点】

PTPストッパーに当たるまで差し込まないと最後の薬が除包できない場合がございます。

④ 除包する

- ・左手でPTPシートを押さえます
- ・右手でレバーを押し付けながら
- ・前方へ押し進めます。

【ご注意点】

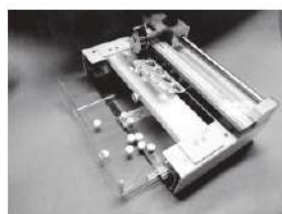
レバーの動きがスムーズに動かなくなる場合がございます。その際はシャフトに潤滑油を塗布して下さい。



前へ押し

⑤ 受皿を取出す

除包完了後は薬をこぼさないよう受皿を上へ上げながら取出して下さい。



・反対の列を除包する

1列を除包後PTPシートを180度回転させ向きを変えてからPTPシートをセットして下さい



・3列PTPシート除包する場合

錠剤は最大4列まで除包できません。1列目を除包後、1列目をPTPガイドの中に挿し込んで下さい。



PTPガイドの中

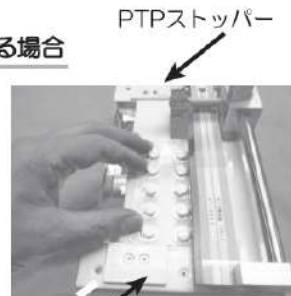
・カプセルを除包する場合

左記の②～⑤の手順で除包を行って下さい。



・除包ローラを逆方向に引いて除包する場合

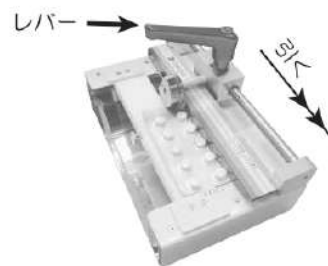
落とし穴調整板を薬と薬の間になるように調整し、PTPシートをPTPガイドに沿って差し込み、手前側のPTPストッパーに当たるまで押し当てて下さい。



PTPストッパー

PTPストッパー

左手でPTPシートを押さえます。右手でレバーを押し付けながら逆方向に引いて除包して下さい



レバー

引く

●ケガにご注意

除包ローラに指をはさまないようにご注意下さい。ケガや錠剤・カプセルが取り出せない場合がございます。



⚠ 指はさみにご注意

●受皿のご使用方法

付属の受皿は、分包機の錠剤マスや装置瓶などに移し替えやすく傾斜を付けております。他のケースや容器などに薬を移し替える手間を軽減できます。保護シートははがしてお使い下さい

